

公共工事地産地消推進モデル事業実施製品の評価結果

平成28年10月結果

目次

製品名	開発企業	ページ
FE・SW自由勾配側溝	山口インフラテック(株)	1
SSエコ・重圧管	カワノ工業(株)	2
FE・落ちふた式U型側溝	シマダ(株)	3
サークルカッター工法	(株)魚谷工作所	4
デザインフィット工法	山陽建設サービス(株)	5
AT-01	山陽三共有機(株)	6
K-001	山陽三共有機(株)	7
SYエコ・ソルコマット	サンヨー宇部(株)	8
NSバラス	日新製鋼(株)周南製鋼所	9
アドホール	中川ヒューム管山陽(株)	10
NSSサンド	日新製鋼(株)周南製鋼所	11
SYエコ・U型側溝	関門コンクリート工業(株)	12
SYエコ・プレガードⅡ	関門コンクリート工業(株)	13
FE・張ブロック	シマダ(株)	14
SSエコ・Gベース	カワノ工業(株)	15
FE・KPブロック高擁壁用	山口インフラテック(株)	16
RC30-RB、RC40-RB	(株)鹿野興産	17
境界鋳	アボンコーポレーション(株)	18
階段用すべり止め	(株)伊藤	19
ソーラー発電式LED街灯	(株)ステンレス光	20

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・SW自由勾配側溝	277
企業・事業者名	山口インフラテック(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	自由勾配側溝(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 **適**

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(主)防府徳地線	単独交通安全一種(県道)工事	防府市上右田	防府土木建築事務所	(株)宮内建設	10m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SSエコ・重圧管	294
企業・事業者名	カワノ工業(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	重圧管(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容	工程について従来品と差異はない。	
II	【性能】	
評価内容	従来品と同等の品質を有している。	
III	【安全性】	
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。	
IV	【施工性】	
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。	
V	【環境】	
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。	
VI	【経済性】	
評価内容	従来品と比較し同等である。	

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(都)環状一号線	街路整備工事	防府市牟礼	防府土木建築事務所	(株)カンサイ	51m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・落ちふた式U型側溝	366
企業・事業者名	シマダ(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	道路用側溝	



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容	工程について従来品と差異はない。	
II	【性能】	
評価内容	従来品と同等の品質を有している。	
III	【安全性】	
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。	
IV	【施工性】	
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。	
V	【環境】	
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。	
VI	【経済性】	
評価内容	従来品と比較し同等である。	

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	岩国港	港湾整備工事	岩国新港町	岩国港湾管理事務所	(株)ガンシン	63m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	サークルカッター工法	*61
企業・事業者名	(株)魚谷工作所	
製品の概要	円形切断工法	
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	舗装版切断・復旧工法(従来工法)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	円形に施工することで路盤舗装の施工面積が減少し、施工時間の短縮を図ることができる。
II	【性能】
評価内容	余切切断がなく仕上がりが向上するとともに、転圧困難な箇所に無収縮モルタルを使用することで耐久性が確保できる。
III	【安全性】
評価内容	少ない機材での施工が可能であり、安全性が向上した。
IV	【施工性】
評価内容	専用機械により施工性が向上した。
V	【環境】
評価内容	重機を使用しないことで騒音振動が軽減されるとともに、最少円で施工するため廃棄物の発生が抑制される。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し割高であるが、期待される機能がこれを上回る。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	木屋川第2期工業用水	2期マンホール補修工事第1工区	下関市清末	西部利水事務所	(有)豊栄建設	1箇所
H26	佐波川第2期工業用水	浜方地区マンホール修繕工事	防府市浜方	佐波川工業用水道事務所	藤本工業(株)	1箇所

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	デザインフィット工法 *62
企業・事業者名	山陽建設サービス(株)
製品の概要	アンカー工事を削減した鉄骨ブレース耐震工法
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 新事業活動促進法
比較対象となる従来技術名	在来型鉄骨ブレース



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容		後施工アンカーの設置本数が従来工法に比べて少ないため、工期短縮の効果がある。
II	【性能】	
評価内容		耐震性能は従来工法と同等である。また、アンカー本数が少ないことから、維持管理時の確認等が容易になる。
III	【安全性】	
評価内容		危険性の高い上向きや横向きの後施工アンカーを削減でき、安全性が向上した。
IV	【施工性】	
評価内容		アンカー本数の減少により施工性が向上した。
V	【環境】	
評価内容		アンカー本数が少なくなることで施工時の騒音、振動、粉じんの発生を抑制できた。
VI	【経済性】	
評価内容		従来品と比較し、やや割安である。

B: 評価結果 → 優位性判定 **適**

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	下関工業高校	普通教室棟耐震改修工事	下関市富任4丁目	建築指導課	安成工務店・長野工務店JV	20箇所

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	AT-01	10
企業・事業者名	山陽三共有機(株)	
製品の概要	工業汚泥発酵肥料	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	バーク堆肥	



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容	工程について従来品と差異はない。	
II	【性能】	
評価内容	従来品と同等の品質を有している。	
III	【安全性】	
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。	
IV	【施工性】	
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。	
V	【環境】	
評価内容	廃棄物を利用しており、廃棄物の減容につながる。	
VI	【経済性】	
評価内容	従来品と比較し同等である。	

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	旗岡県営住宅	植樹工事	下松市旗岡	住宅課	(株)米沢園芸	1袋

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	K-001	11
企業・事業者名	山陽三共有機(株)	
製品の概要	汚泥発酵肥料	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	バーク堆肥	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できるが、風による飛散に留意が必要である。
V	【環境】
評価内容	廃棄物を利用しており、廃棄物の減容につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	稗田県営住宅	植樹工事	下関市山の田北町	住宅課	(株)森芳楽園	1袋

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・ソルコマット	140
企業・事業者名	サンヨー宇部(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ溶融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	ブロックマット	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	榎野川	広域河川改修工事	山口市小郡上郷	防府土木建築事務所	山陽建設工業(株)	850m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	NSバラス	146
企業・事業者名	日新製鋼(株)周南製鋼所	
製品の概要	ステンレススラグを利用した路盤材	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	再生砕石	



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容		工程について従来品と差異はない。
II	【性能】	
評価内容		従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】	
評価内容		施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】	
評価内容		従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】	
評価内容		産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】	
評価内容		従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H25	(一)三瀬川下松線	単独道路改良(県道)工事第1工区	下松市下谷	周南土木建築事務所	(株)藤井産業	240m ³
H27	(都)中央通線	単独街路整備工事	周南市青山町	周南土木建築事務所	共同産業(株)	192m ³
H27	本浦海岸	海岸高潮対策工事第1工区	周南市大島	周南土木建築事務所	新吉産業(株)	7m ³
H27	本浦海岸	海岸高潮対策工事第2工区	周南市大島	周南土木建築事務所	共同産業(株)	5m ³

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	アドホール	266
企業・事業者名	中川ヒューム管山陽(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	マンホール(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	周南工業用水道	管野9号線排水管路改良工事	周南市開成町	周南工業用水道事務所	三州建設(株)	1基

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	NSSサンド	268
企業・事業者名	日新製鋼(株)周南製鋼所	
製品の概要	ステンレス電気炉スラグを利用し、粒度調整したスラグ砂	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	再生砂	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し割安である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(都)戎町迫戸線	都市計画街路整備工事	防府市戎町	防府土木建築事務所	みどり建設(株)	500m3

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・U型側溝	359
企業・事業者名	関門コンクリート工業(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ溶融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	U型側溝(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容	工程について従来品と差異はない。	
II	【性能】	
評価内容	従来品と同等の品質を有している。	
III	【安全性】	
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。	
IV	【施工性】	
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。	
V	【環境】	
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。	
VI	【経済性】	
評価内容	従来品と比較し同等である。	

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	油谷港	純単独海岸(建設)工事	下関市豊北町阿川	下関土木建築事務所	山和建設(株)	35枚

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SYエコ・プレガードⅡ	362
企業・事業者名	関門コンクリート工業(株)	
製品の概要	宇部市ゴミ溶融スラグを細骨材の一部として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	プレキャストガードレール基礎	



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容		材料の一部であるスラグの出荷がされなかったことにより、工程に若干の影響が生じた。
II	【性能】	
評価内容		従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】	
評価内容		施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】	
評価内容		従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】	
評価内容		産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】	
評価内容		従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(一)本郷周東線	単独道路改良(県道)工事	岩国市赤谷	岩国土木建築事務所	(有)総合建設タムラ	10m

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・張ブロック	365
企業・事業者名	シマダ(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	張ブロック(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(一)美祢菊川線	単独道路改良(県道)工事	美祢市東厚保町柳井川	宇部土木建築事務所	三共建設(有)	105m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	SSエコ・Gベース	377
企業・事業者名	カワノ工業(株)	
製品の概要	ステンレススラグを細骨材に利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	プレキャストガードレール基礎	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	(一)西万倉山陽線	単独道路改良(県道)工事	山陽小野田市稲倉	宇部土木建築事務所	(株)アーステクノ	48個

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	FE・KPブロック高擁壁用	378
企業・事業者名	山口インフラテック(株)	
製品の概要	石炭灰を混和材として利用したコンクリート二次製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	大型ブロック	



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容		工程について従来品と差異はない。
II	【性能】	
評価内容		従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】	
評価内容		施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】	
評価内容		従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】	
評価内容		産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】	
評価内容		従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	阿武川(2)	河川災害関連工事	山口市阿東	防府土木建築事務所	(株)三戸建設	1660m ²

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	RC30-RB、RC40-RB	400
企業・事業者名	(株)鹿野興産	
製品の概要	石炭灰に高炉セメント、生石灰を添加したものにRCを混合した製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	再生砕石	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	従来品と同等の施工方法で施工できる。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し割安である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(主)徳山光線	道路改良(防災安全交付金・特)工事	周南市中須南	周南土木建築事務所	江村建設(株)	7m ³
H27	(一)和田上村線	単独道路改良(県道)工事	周南市里四熊	周南土木建築事務所	(株)折出建設	5m ³

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	境界鈺	404
企業・事業者名	アボンコーポレーション(株)	
製品の概要	鉄廃材を利用した製品	
認定等	<input checked="" type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	境界鈺(従来品)	



A: 評価内容

	評価所見
I	【工程】
評価内容	工程について従来品と差異はない。
II	【性能】
評価内容	従来品と同等の品質を有している。
III	【安全性】
評価内容	施工後、供用後、維持管理の安全性は従来品と差異はない。
IV	【施工性】
評価内容	施工性について従来品と差異は無い。
V	【環境】
評価内容	産業廃棄物となる材料を代替材として使用することで、産業廃棄物の排出抑制につながる。
VI	【経済性】
評価内容	従来品と比較し同等である。

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	(主)防府徳地線	単独交通安全一種(県道)	防府市上右田	防府土木建築事務所	(株)宮内建設	7個
H27	(都)環状一号線	街路整備工事	防府市牟礼	防府土木建築事務所	(株)カンサイ	10個

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	階段用すべり止め *68		
企業・事業者名	(株)伊藤		
製品の概要	ステンレス製すべり止め		
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 新事業活動促進法		
比較対象となる従来技術名	-		



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容	納期は注文後10日程度であり、工程への影響はない。	
II	【性能】	
評価内容	ステンレス製であり錆びにくく、耐久性に優れている。	
III	【安全性】	
評価内容	施工時、供用後、維持管理時の安全性が良い。	
IV	【施工性】	
評価内容	取付け作業が簡単であり、施工性が良い。	
V	【環境】	
評価内容	ステンレス製であるため錆びにくく、交換等が少なく済むため廃棄物の発生抑制につながる。	
VI	【経済性】	
評価内容	従来品と比較し同等である。	

B: 評価結果 → 優位性判定 **適**

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H27	岩国港	岩国港単独港湾施設管理工事 第9工区	岩国市藤生町	岩国港湾管理事務所	琴龍建設(株)	20枚

公共工事地産地消推進モデル事業 評価結果

製品等の製品名	ソーラー発電式LED街灯	*75
企業・事業者名	(株)ステンレス光	
製品の概要	太陽光電池を利用したLED街灯	
認定等	<input type="checkbox"/> 認定リサイクル <input type="checkbox"/> 振興賞 <input checked="" type="checkbox"/> 新事業活動促進法	
比較対象となる従来技術名	LEDソーラー街灯	



A: 評価内容

	評価所見	
I	【工程】	
評価内容	工程について従来品と差異はない。	
II	【性能】	
評価内容	ステンレス製であり耐久性が向上している。 バッテリー等を上部に設置したことにより浸水被害時に使用が可能であるが、維持管理に多少負担が生じる。	
III	【安全性】	
評価内容	従来品との差異は無い。	
IV	【施工性】	
評価内容	従来品との差異は無い。	
V	【環境】	
評価内容	ステンレス製であるため錆びにくく、交換等が少なく済むため廃棄物の発生抑制につながる。	
VI	【経済性】	
評価内容	従来品と比較し割高であるが、期待される機能がこれを上回る。	

B: 評価結果 → 優位性判定 適

C: 実施工事

年度	路河川名	工事名	工事場所	発注事務所	受注者	使用数量
H26	綾羅木県営住宅	電気設備工事	下関市綾羅木新町	住宅課	(有)テツ電設	1基